

サイファイ研究所 ISHE 主催

<http://science-he.blogspot.jp/>

## 第5回 カフェフィロ PAWL 「ソクラテスの死が意味するもの」

講師：矢倉英隆

(サイファイ研究所 ISHE & フランソワ・ラブレール大学)

日時：2017年6月9日(金)、18:30~20:30

会場：ルノアール・飯田橋西口店 2号室



東京都千代田区富士見 2-2-6 今井ビル 2階

電話：03-5226-6345

### 参加費

一般：1,500円、学生：500円

飲み物(コーヒー/紅茶)が付きます。

終了後、参加者の懇親を兼ねた会を予定しています。  
参加を希望される方は、[she.yakura@gmail.com](mailto:she.yakura@gmail.com) までお知らせください。

## 講師の紹介と挨拶



講師： 矢倉 英隆

HP： フランスの哲学的生活 (<http://hidetakayakura.blogspot.com/>)

---

2007年、東京都医学研究機構（現東京都医学総合研究所）で免疫学の研究生生活を終える  
2007年～2015年、パリ大学大学院で科学と医学の哲学を学ぶ  
2011年、科学から人間を考える試みとして[サイファイ・カフェSHE](#)を始める  
2012年、雑誌「医学のあゆみ」にエッセイ『[パリから見えるこの世界](#)』の連載を始める  
2013年、[サイファイ研究所ISHE](#)を設立  
2014年、生き方としての哲学を語り合う[カフェフィロPAWL](#)を始める  
2016年3月、新たに[サイファイ・カフェSHE 札幌](#)を始める  
2016年9月、フランソワ・ラブレール大学で科学と医学の哲学研究を始める

---

今回は哲学の元にあると言われるソクラテスの死について考えます。死という人間の究極の選択の背後には何があったのか。それによって、なぜソクラテスが哲学の祖といわれるようになったのか。そして、哲学とは一体どのような営みなのか。これらの疑問を基に講師が50分ほど話した後、参加者の皆様に考えを展開していただき、懇親会においても継続する予定です。今回の議論にはプラトンの『ソクラテスの弁明』や『クリトン』などが参考になると思われます。始まる前には想像もできなかったような議論の展開を期待したいと思います。興味をお持ちの方の参加をお待ちしています。